

## 『小学生のためのエコ学習トランク教室－第5回』報告書

■目的 21世紀を生きる子どもたちに、地球温暖化の現状と原因を伝え、温暖化防止の為に自分たちにできることを学んでもらう。又、参加した子ども達を通して、温暖化防止活動が家族全員に伝わることを期待し、「小学生のためのエコ学習トランク環境教室」を実施した。

### ■開催日

日時 2016年8月9日(木) 13:30～15:00

■会場 恩田ふれあいセンター学童保育クラブ

■参加者 23名

■講師 溝田 忠人(お話)

名越 久美 (紙芝居)

殿河内 誠 (〇〇トランク)

■スタッフ 殿河内、松井

### ■内容

(1) お話「うべのすてきなものをたくさんみつけよう」

身近な自然に面白い生き物や植物があること、自然にふれることの楽しさや面白さを知る。

(2) スライドによる紙芝居「いのちはつながっている」－生物多様性を考えよう！

地球は、大昔から様々な生物がつながりあって生きてきた、それが人間のせいで絶滅するかもしれない、生物の多様性を守ることを知る。

(3) ビデオ「いのちはつながっている」

奄美大島の環境教育と食の連鎖のアニメーション

(4) 〇〇ボックス(生物多様性)

様々な動植物を描いたダンボールブロックを食物連鎖の階層別に積み上げる、積み上げたブロックを抜くと全体が壊れてしまうゲームをとおして生物多様性がなぜ必要か学ぶ。

### ■感想・その他

(1) 動物や植物に関する質問やクイズに子どもたちが積極的に答えてくれるのを見て、子ども達は自然のことに興味を持っていることが分った。

(2) アンケートでは、全員が「楽しかった」「まあまあ楽しかった」、「良く分った」「大体分った」と答えてくれ、我々の目的が達成されたと思う。

(3) 〇〇ボックスは、食の連鎖について遊びながら理解できて良かった。

(4) 省エネの取組みについて、「実施している」「実行する」と答えた人が全体の36%期待値(50%)以下であった。(別紙「エコ学習トランク環境教室アンケート

ト結果」参照)

(5)

(6)

■写真



写真-1 溝田先生のお話



写真-2 スライド紙芝居



写真-3 手をあげて質問に答える



写真-4 行儀よくビデオ鑑賞



写真-5 ゲームで食の連鎖を覚える



写真-6 食の連鎖ブロック完成

以上